

記載例

処理工程図（解体業）

（使用済自動車等のフロー） このフローに書ききれない場合は別紙に記入してください。

受入先	業者名	業種	使用済自動車の種類	受入量（台／月）
	〇〇自販（株）	ディーラー	使用済自動車	10台／月
	個人	-	使用済自動車	40台／月

受入先の業種は、ディーラー、整備業者等と記載し、それ以外の場合は具体的に記載してください。

取外部品等の種類	取外量（kg・ℓ／月）	委託・売却の別	委託・売却先業者名
廃油・廃液	200ℓ／月	委託	〇〇（株）
エアバッグ	5kg／月	委託	〇〇商事（株）
フロン	1kg／月	売却	（株）
エンジン	10,000kg／月	売却	〇〇金属（株）
タイヤ	1,500kg／月	委託	（有）〇〇
バッテリー	700kg／月	委託	（有）〇〇

解体

委託先	業者名	業種	委託量（台／月）
	〇〇株式会社	破砕業	50台／月

委託先の業種は、解体業、破砕業、全部再資源化業等と記載し、それ以外の場合は具体的に記載してください。

事務処理欄

使用済自動車の種類の欄は、使用済自動車又は解体自動車と記載してください。

- 使用済自動車：解体前の使用済自動車のこと。
- 解体自動車：他の解体業者が解体済みの自動車のこと。

解体業者は、エアバッグ、廃油・廃液、バッテリー、タイヤ等の回収義務がありますので、解体自動車を解体業者の引渡すケースとしては、回収義務がある品目以外の回収を行うためにさらに精緻な解体をする場合に限ります。

受入量については必ず単位（台／月）を記載してください。

- ・取外量については、必ず単位(kg・ℓ/月)を記載してください。
- ・量が大きい場合等は、「t(ト) / 月」「kl(キロリットル) / 月」等を使用しても構いません。

- 委託：取外部品等が有償で売却できず、廃棄物として処理を委託する場合
なお、(特別管理)産業廃棄物の収集運搬業者ではなく、処分業者を記載してください。
- 売却：取外部品等が売却できる場合

委託量については必ず単位（台／月）を記載してください。